

2018年11月29～30日

衆院憲法審査会開催強行

衆院憲法審が今国会初開催＝野党は欠席



立憲民主党など主要野党が欠席する中、開かれた衆院憲法審査会＝29日午前、国会内

衆院憲法審査会が29日午前、今国会で初めて開かれた。10月の自民党役員人事を受け、新たな幹事の選任のみを行った。立憲民主党など主要野党は、森英介会長（自民）が職権で開催を決めたことに反発、欠席した。

【図解】首相が描く改憲シナリオ

自民党は、野党との協調を重視してきた「憲法族」の中谷元・元防衛相に代え、安倍晋三首相に近い新藤義孝元総務相を与党筆頭幹事に充てた。

首相は自民党の改憲案を今国会で提示する考えを示している。12月10日の会期末が迫っているが、新藤氏は審査会後の記者会見で「最後まであらゆる可能性を追求したい」と語った。

審査会に出席したのは、与党と日本維新の会、希望の党、衆院会派「未来日本」。一方、立憲のほか国民民主、衆院会派「無所属の会」、共産、社民、自由の6党・会派は欠席した。（時事通信 2018/11/29-12:25）

憲法審、今国会初の開催 野党6党派反発し欠席

2018/11/29 13:08 共同通信社



立憲民主党などの野党が欠席し、開かれた衆院憲法審査会＝29日午前

衆院憲法審査会は29日午前、先月24日召集の臨時国会で衆参両院を通じ初めての審査会を開いた。自民、公明両党と、野党の日本維新の会、希望の党、会派「未来日本」が出席。立憲民主、国民民主などの野党6党派は、森英介会長（自民党）が開催を強行したとして反発し、欠席した。与党が出席を促したが、野党側は応じず、開催は予定より25分程度遅れた。

憲法審では、自民党人事に伴い中谷元氏らが幹事を辞任。新藤義孝氏ら6人を新たな幹事に選び、手続きのみの約2分で終了した。新藤氏は与党筆頭幹事に就いた。国民投票

の利便性を公選法にそえる国民投票法改正案は議論されなかった。

自民案提示、今国会は困難＝憲法審強行に野党猛反発

憲法改正論議に慎重な主要野党は29日、与党が衆院憲法審査会の開催を強行したことに猛反発した。安倍晋三首相は自民党憲法改正案の今国会提示を目指しているが、実行すれば野党がさらに態度を硬化させるのは必至。12月10日までの会期内の提示は困難な情勢となった。

衆院憲法審は29日、今国会初の審査会を開き、理事の選任のみを行い数分で散会した。森英介会長（自民）が前日、職権で開催を決めたため、立憲民主、国民民主両党など6党・会派は欠席。与野党合意を重視してきた憲法審では異例の事態だ。

この後、立憲の辻元清美氏ら野党国対委員長は自民党の森山裕国対委員長を訪ね、「おきて破りだ。憲法論議は100年遅れる」と抗議。国民の玉木雄一郎代表は党会合で「自爆行為だ。私たちを排除している」と非難した。辻元氏は記者団に「今後の対応はかなり厳しくなる」と予告した。

（時事通信 2018/11/29-19:56）

衆院憲法審、会長職権で開催 野党は反発「おきて破り」

朝日新聞デジタル磯部佳孝 2018年11月29日 14時02分



今国会で初めて開かれた衆院

憲法審査会は、立憲民主党など野党議員が欠席したまま新たな幹事の選任のみがあった＝2018年11月29日午前10時36分、国会内、伊藤進之介撮影

衆院憲法審査会は29日、森英介会長（自民党）の職権で今国会で初めて開かれ、審査会の運営を協議する幹事を選任した。憲法審が職権で開かれるのは異例。与野党合意の慣例を破ったと反発する立憲民主党など野党6党・会派は欠席した。

憲法審には自民、公明両党と日本維新の会、希望の党、野党会派「未来日本」の議員が出席。野党6党・会派は出席の呼びかけに応じず、開会は予定より25分遅れた。野党との交渉役を担う自民の新藤義孝・与党筆頭幹事ら6人の幹事選任手続きのみにとどめ、自由討議や法案審査は行わなかった。

今国会で自民は、継続審議中の国民投票法改正案の成立と党の「改憲4項目」の提示を目指してきた。12月10日の会期末まで残る衆院憲法審の定例日は12月6日だけで、立憲など野党に憲法審の開催を呼びかける方針。新藤氏は会見で「4項目の提示を最後まで追求していきたい」

と述べた。

だが、与党主導の憲法審開催に強く反発する野党6党・会派の国会対策委員長は29日、自民の森山裕国対委員長に「絶対やってはならない、おきて破りだ。憲法論議は100年は遅れる」(立憲の辻元清美国対委員長)などと抗議した。(磯部佳孝)

## 国会 憲法審開催を自民強行 野党6党派欠席 対立深まる

毎日新聞 2018年11月29日 21時10分(最終更新 11月30日 01時52分)



立憲、国民などの野党議員が欠席したまま開かれた衆院憲法審査会。中央は審議を進める森英介会長＝国会内で2018年11月29日午前10時36分、川田雅浩撮影

衆院憲法審査会が29日、今国会で初めて開催され、自民党の新藤義孝・与党筆頭幹事ら新幹事を選任した。森英介審査会長(自民)が主要野党と合意せず職権で憲法審開催に踏み切ったことに、立憲民主党など野党6党派は反発し、この日は欠席した。与党は今国会で一度も憲法審を開催できない事態を回避したもの、野党との対立は深まり、安倍晋三首相が目指す改憲論議の加速はさらに見込めなくなった。

【田中裕之、小田中大】

憲法審には与党の自民、公明、野党から日本維新の会、希望の4党と衆院会派「未来日本」が出席。幹事を選任のみを行い、わずか1分ほどで散会した。「立法府が委員(と幹事)を選任せず、審査会を開こうとしない。国民に責任を果たす意味だ」。新藤氏は異例の記者会見を開いて、主要野党欠席のまま幹事を選任したことに理解を求めた。

自民が憲法審開催を強行したのは、全く進展がない改憲論議に焦りを募らせたためだ。首相は自衛隊の存在明記など4項目の自民改憲条文案を今国会で他党に提示することを目指していたが、下村博文・党憲法改正推進本部長の「野党は職場放棄」発言で野党側は態度を硬化。12月10日の会期末が迫る中、条文案の提示どころか、憲法審を一回も開けずに終わる強い懸念が自民党内で高まった。

憲法審は幹事選任で形式的には一歩進んだが、代償は大きい。野党6党派の国対委員長は自民の森山裕国対委員長に抗議し、「おきて破りだ。憲法論議が100年遅れる」(立憲の辻元清美氏)と指摘した。

さらに国民民主党の委員が他の委員会で質問している最

中に憲法審を開く「不手際」もあり、野党は「あまりにひどい」(国民の原口一博氏)と反発。森山氏は「統制が利かなかった。申し訳ない」と陳謝したが、共産党の志位和夫委員長は記者会見で「官邸主導の暴挙だ」と訴え、開催は首相の意向によるものだと指摘した。6党派は次の定例日である12月6日の憲法審開催にも応じない構えだ。

憲法審では、改憲手続きを定めた国民投票法改正案が今国会も審議されず、改憲の賛否を呼びかけるCM規制の議論も課題。ただ、公明党にも協力する空気は乏しく、党幹部は「野党欠席で憲法審を開くのは幹事を選任まで」と強調した。北側一雄副代表は国民投票法改正案について「せめて質疑し、次の国会では即採決できればいい」と通常国会への先送りを容認。首相側近は「今国会は、国民投票法も条文案提示も無理だ」と認めた。

## 衆院憲法審、今国会初開催 迫る会期末、自民に焦り

2018/11/30 2:00 情報元日本経済新聞 電子版

衆院は29日、今国会で初めてとなる憲法審査会を森英介会長(自民党)の職権で開いた。立憲民主党など野党6党派は開催に合意せず欠席した。憲法審の運営を担う与野党の幹事のうち交代した自民の6人を選任した段階で、安倍晋三首相がめざす今国会での党憲法改正案の提示の見通しは立っていない。今国会の会期は12月10日までと迫り自民側に焦りがにじむ。

幹事を選任は国会ごとに最初にとる手続きだが、会長職権で実施する…

## 衆院憲法審査会が今国会初開催 野党は欠席、与党幹事選任のみで終了

産経新聞 2018.11.29 11:57



立憲民主党などの野党が欠席し、開

かれた衆院憲法審査会。手前は森英介会長＝29日午前

衆院憲法審査会は29日、今国会会期中初となる審査会を開いた。自民、公明両党と野党の日本維新の会、会派「未来日本」が出席。立憲民主党や国民民主党などの野党は森英介会長(自民党)が職権で開催したことに反発し、与党の出席要請にも応じず、欠席した。

憲法審では、自民党人事に伴い中谷元氏らが幹事を辞任。

新藤義孝氏ら6人を新たな幹事に選んだ。新藤氏は与党筆頭幹事に就く。

先の通常国会から継続審議となっている憲法改正の手続きを定めた国民投票法改正案の審議は見送った。12月10日の国会会期末までに審査会の定例日は12月6日しかないため、自民党が意欲を示す自由討議での党改憲案の提示は極めて困難な状況だ。

### 憲法審、今国会初の開催、野党は欠席 自民「政局が障害になり残念」

産経新聞 2018.11.29 12:25

衆院憲法審査会は29日午前、臨時国会が先月24日に召集されて以来、初めての憲法審査会を開いた。自民、公明両党と野党の日本維新の会、希望の党、会派「未来日本」が出席した。立憲民主党や国民民主党などの野党は、森英介会長（自民党）が職権で開催したことに反発して欠席した。

衆院憲法審では、自民党人事に伴い中谷元氏らが幹事を辞任。新藤義孝元総務相ら6人を新たな幹事に選ぶ事務手続きのみ行い、約2分で終了した。新藤氏は与党筆頭幹事に就いた。

先の通常国会から継続審議となっている憲法改正の手続きを定めた国民投票法改正案の審議は見送った。自民党は衆院憲法審の自由討議で党改憲案を提示することを目指してきた。だが、12月10日の会期末までに残る定例日は12月6日しかない上、29日に憲法審開催に踏み切ったことで立憲民主党などの態度がさらに硬化することは確実で、提示は極めて困難な情勢だ。

新藤氏は憲法審後に記者会見し、野党筆頭幹事の山花郁夫氏とは開催に向けて協議を重ねてきたが、立憲民主党国対が開催を認めなかったと説明。「国会対策という政局が障害となり、(与野党合意の下で)開かれない。誠に残念だ」と述べた。

一方、立憲民主党の辻元清美国対委員長は立憲民主党などが欠席のまま開催されたことに「安倍政権の横暴極まりだ。横暴を通り超してパワハラだ。憲法論議に大きな影響を及ぼす」と国会内で記者団に述べた。

### 立民・辻元清美国対委員長「数の横暴を通り超しパワハラ」 衆院憲法審査会開催めぐり

産経新聞 2018.11.29 12:00

立憲民主党の辻元清美国対委員長は29日午前、衆院憲法審査会が野党6党派欠席のまま開催され、新幹事が選任されたことについて「安倍晋三政権の横暴極まりだ。数の横暴を通り越してパワハラだ」と批判した。野党6党派の国対委員長は同日、国会内で自民党の森山裕国対委員長と会談し、強引な憲法審開催について抗議した。

### 公明・北側一雄副代表「理由なく憲法審の拒絶はおかしい」 産経新聞 2018.11.29 12:57

公明党の北側一雄副代表は29日午前の記者会見で、衆院憲法審査会が森英介会長（自民党）の職権で開かれたことに関し、「幹事の選任もできていない状況は異常だ。(立憲民主党などが)理由もなく(憲法審の開催を)拒絶しているのはおかしい」と述べ、森氏の判断を擁護した。

憲法審を欠席した野党6党派は職権による開催に批判を強めているが、北側氏は「野党筆頭幹事の山花郁夫氏(立憲民主党)は憲法審を立ち上げたい思いが強かった。立民の国対に戻ったら、聞いてもらえない状況がずっと続いている」と立憲民主党の国会対策委員会の対応を批判した。

その上で北側氏は継続審議となっている国民投票法改正案を早期に成立させる必要性を強調する一方、「次の通常国会ですぐに採決できるといい」とも語り、今臨時国会中での成立は困難との見方も示した。

### 憲法審、職権で開催 「おきて破り」野党6党派欠席

東京新聞 2018年11月30日 朝刊

立憲民主党などの野党が欠席し、開かれた衆院憲法審査会。中央手前は森英介会長＝29日午前、国会で



衆院憲法審査会が二十九日、今国会で初めて開かれ、幹事の選任を行った。立憲民主などの野党は、森英介会長(自民)が職権で開催を決めたことに反発し、欠席した。憲法審は与野党合意による運営を慣例としており、野党が欠席して開催されるのは異例。

憲法審は自民、公明両党の与党と日本維新の会、希望の党、会派「未来日本」が出席。立民、国民民主、会派「無所属の会」、共産、社民、自由の六党派は欠席した。自民党の新藤義孝氏ら六人を新たな幹事に選んだ。新藤氏は与党筆頭幹事に就く。

野党六党派は、自民党の森山裕国対委員長に抗議。立民の辻元清美国対委員長は「絶対やってはならないおきて破りをやった。憲法論議は百年遅れる」と非難した。森山氏は、自民党がまとめた四項目の改憲条文案を提示する今国

会の目標について記者団に「トラブルが起きるようなやり方はいけない。慎重な対応も必要」と語った。

十二月十日の会期末までに、残る衆院憲法審の定例日は同月六日だけ。自民党は、国民投票法改正案や、国民投票を巡るCM規制について審議したい考え。同党内には、なお四項目提示を探る動きもある。（清水俊介）

## 今国会初の衆院憲法審 幹事を選任 反発の野党は欠席

東京新聞 2018年11月29日 夕刊

衆院憲法審査会が二十九日午前、今国会で初めて開かれた。立憲民主、国民民主などの野党は、森英介会長（自民）が職権で開催を決めたことに反発し、欠席した。自民、公明の与党と、野党の日本維新の会、希望の党、衆院会派「未来日本」は出席した。憲法審は与野党合意による運営を慣例としており、野党欠席のまま開催するのは異例。

この日は幹事を選任のみで散会。継続審議となっている国民投票法改正案の質疑などは行われなかった。

今国会で自民党は、木曜日の定例日ごとに衆院憲法審の開催を呼びかけてきたが、野党側は自民党の下村博文憲法改正推進本部長の「職場放棄」発言に反発し応じてこなかった。

与党筆頭幹事の新藤義孝氏（自民）は憲法審後の記者会見で「幹事選任は議論の場をつくる最初の手続き。場がなければ、国民のための議論ができない」と説明した。野党欠席での開催は「忸怩（じくじ）たる思いで、申し訳ない」と話した。

立憲民主党の辻元清美国対委員長は「安倍政権の横暴極まりだ。国民との合意がない改憲に向けて牙をむき出した」と記者団に語り、与党側の対応を批判した。

（清水俊介）

## 憲法審査会 合意なき開催 野党「おきて破り」と抗議

NHK2018年11月29日 14時36分



衆議院憲法審査会が与野党の合意がないまま開催されたことを受けて、立憲民主党など野党6党派は自民党に対し、「おきて破りをやった」などと強く抗議しました。立憲民主党など野党6党派の国会対策委員長は、衆議院憲法審査会が与野党の合意がないまま開催されたことを受けて、自民党の森山国会対策委員長と会談しました。この中で、立憲民主党の辻元国会対策委員長は「憲法審査会で絶対にやってはならないおきて破りをやった。憲法論議は100年遅れる」と強く抗議しました。

これに対し森山氏は「憲法審査会は国の根幹となる議論をする場なので、今まで積み上げてきたよき伝統は守らなければならないが、どう新しい感覚を取り入れて審議するかという視点も大事だ。今後は審査会の幹事とよく相談し、国民から批判されることなく、しっかりとした議論ができるよう努めたい」と述べました。

自民 森山国対委員長「慎重な対応も必要だ」

森山氏は記者団に対し「国民に自民党が目指す憲法改正がどのようなものか、できるだけ早く公式な場で説明することは与党としての責務だが、トラブルが起るようなやり方はあってはならず、慎重な対応も必要だ」と述べました。また、先の国会から継続審議となっている国民投票法の改正案について、「まだ参議院側と協議していないが、会期内の成立を目指して最善の努力をするのは当然だ」と述べました。

維新 馬場幹事長「自民の改正案提示 目標に」

日本維新の会の馬場幹事長は、党の代議士会で、「今の国会の会期末まで、あと1回、定例日が残っているが、積み残されている国民投票法の改正と合わせて、自民党の4項目の憲法改正案の提示を最後の最後まで目標として掲げてやりたい」と述べました。

希望 松沢代表「憲法の審議活性化 国会の責務」

希望の党の松沢代表は、記者会見で、「国民投票法の改正案が継続審議になっているにもかかわらず、『あだ、こうだ』と理由をつけてボイコットするのは、国民の理解を得られない。憲法の審議を活性化させるのが国会の責務で、参議院でも必ず憲法審査会を開いて、われわれの憲法改正条項を投げかけ、意見を頂きたい」と述べました。

立民 辻元国対委員長「安倍一派が環境壊した」

辻元氏は会談後、記者団に対し「野党の合意のないまま幹事選任を強行したのは、憲法論議の最後のとりでが決壊したという意味に等しい。与党側が、憲法論議ができない環境を作ってしまった」と述べました。

さらに党の代議士会で、「安倍総理大臣の任期中に思いを果たすための改憲論議を、安倍総理大臣の意に沿う人が強引に進めようとして、きょうの事態を招いている。静かな環境を壊したのは『安倍一派』ではないか。憲法審査会を強行することが、『全身に回る毒を発する』ということを理解していない」と述べました。

国民 玉木代表「審査会開催は与党側のオウンゴール」

国民民主党の玉木代表は、党の代議士会で、「私たちは憲法審査会の議論から逃げていない。『いつでも来い』と、CM規制を入れた国民投票法の改正案まで用意している。審査会の幹事が、ほかの委員会に出席しているときに審査会を開催したのは、私たちを議論から排除しているのではないか。与党側のオウンゴールで自爆行為だ」と述べました。

## 衆院憲法審査会 初開催も立憲民主党など欠席

NHK2018年11月29日12時02分

衆議院憲法審査会は29日、今の国会で初めて開かれ、自民党の新しい幹事が選任されました。一方、立憲民主党や国民民主党などは、与野党の合意がないまま開催が決まったことに反発し審査会を欠席しました。



衆議院憲法審査会は、与野党の調整がつかず、開かれていませんでしたが、自民党の森会長が開催を決め、29日、今の国会で初めて開かれました。

しかし立憲民主党、国民民主党、共産党、自由党、社民党、それに衆議院の会派「無所属の会」の野党6党派は、「議論できる環境がなく、与野党の合意がないまま開催が決まったことは認められない」などと反発し、欠席しました。

その結果、審査会は、自民・公明両党と、日本維新の会、希望の党、それに衆議院の会派「未来日本」が出席して、予定よりおよそ30分遅れて始まり、自民党の新藤元総務大臣ら、新たな幹事の選任のみを行って、数分で終了しました。

自民党は、今の国会で、憲法審査会に「自衛隊の明記」など4項目の党の憲法改正案を提示することを目指していますが、野党側は反発を強めているうえ、会期は来月10日までで日程も限られているため、提示は困難な情勢となっています。

自民 新藤元総務相「改憲案提示諦めず追求」

衆議院憲法審査会の与党側の筆頭幹事に就任した、自民党の新藤元総務大臣は、記者会見し、「憲法審査会の開催は、国民への責任を果たす意味がある。一部野党の出席が得られなかったことは残念の極みだ。今後は、謙虚に、丁寧に、野党の意見を聞いて、憲法の議論が深まる環境が作れるよう努力したい」と述べました。

また新藤氏は、自民党が目指している「自衛隊の明記」など4項目の改正案の提示について、「あらゆる可能性を追求したい。4項目の改正案は、すでに公表されているので、憲法審査会でも議論の中に入れてもらいたい。最後まで諦めず追求したい」と述べました。

自民 下村憲法改正推進本部長「改正案提示 断念せず」

自民党の下村憲法改正推進本部長は、記者団に対し、「野党各党が賛同したうえで憲法審査会が来週、開かれるよう、さらに頑張ってもらいたい」と述べました。

そのうえで、憲法審査会での「自衛隊の明記」など4項目の党の改正案の提示について、「断念することはない。憲法審査会で、自由討議が行われ、その場で党の改正案が発表できることを最後の最後まで期待したいし、それに向けて

努力したい」と述べました。

公明 北側憲法調査会長「拒絶はおかしい」

公明党の北側憲法調査会長は記者会見で、「憲法審査会は極めて重要な機関で、幹事の選任もできない状況が続くのは異常だ。出席できない理由はなく、拒絶しているのはおかしい」と述べました。

一方、先の国会から継続審議となっている国民投票法の改正案について、「ぜひ審議をお願いしたい。憲法審査会では、趣旨説明しかしておらず、せめて質疑くらいして、次の国会で、即、採決ができればいい」と述べ、今の国会での成立は、見送らざるをえないという認識を示しました。

また北側氏は、自民党が今の国会で憲法審査会に4項目の改正案の提示を目指していることについて、「審査会の内容は、与野党の筆頭幹事の間で協議されるので、その協議に委ねたい」と述べるにとどめました。

共産 志位委員長「ルール踏みにじられた」

共産党の志位委員長は記者会見で、「与野党の合意のうえでの運営という最低限のルールが乱暴に踏みにじられた。野党の抗議に対し、自民党の国会対策委員長が『コントロールが効かず、申し訳ない』と述べたということは、『官邸主導で暴挙が行われたことを自民党が告白した』ということだ。来年の参議院選挙で厳しい審判を下し、一刻も早く、安倍政権を退陣に追い込むのが私たちの回答だ」と述べました。

維新 馬場幹事長「欠席の会派は出て意見述べてほしい」

衆議院憲法審査会のメンバーの日本維新の会の馬場幹事長は記者団に対し、「欠席した会派は職務怠慢と言われたいよう、審査会に出てきちんと意見を述べてほしい。審査会の会長代理は野党第1党から選出されているが、円満に開催する努力を全くせず、逆に開会を妨害する側に立っており、会長代理を務める立憲民主党の山花憲法調査会長は役職を辞めてもらいたい」と述べました。

立民 辻元国会対策委員長「安倍政権の横暴極まりり」

立憲民主党の辻元国会対策委員長は、記者団に対し、「『安倍政権の横暴極まりり』だ。安倍総理大臣が、与野党の合意や国民との合意がない改憲に向けて牙をむき出したことに非常に懸念を持っている。もう一度、信頼関係を作り直し、『来週やりましょう』と自民党に言い続けてきたが、きょう強引にやったのは残念でならない。なぜそんな愚かなことをしたのか、身震いするくらい際立つ横暴さだ」と述べました。

国民 原口国会対策委員長「憲法審査会の歴史と伝統を壊すもの」

国民民主党の原口国会対策委員長は記者会見で、「憲法審査会は与野党の合意のもと、静かな環境で議論を積み重ねてきた歴史があるが、その歴史と伝統を根本から壊すものだ。国会や国民を見ておらず、安倍総理大臣のほうだけを見ているのではないかと抗議したい」と述べました。

社民 吉川幹事長「与党はルビコン川渡った」

社民党の吉川幹事長は、記者会見で、「憲法をめぐるのは立法院での合意が、はるかに重要になるが、与党側は、ルビコン川をついに渡った。許しがたい暴挙で、静かな環境で議論するということが損なわれたと言わざるをえない。『自民党の改憲案の説明は絶対に許さない』という立場で、野党は連携して対応していきたい」と述べました。

### 【報ステ】野党欠席の憲法審査会 1分で終了

ANN2018/11/29 23:30

憲法改正などについて話し合う憲法審査会が29日、臨時国会で初めて開かれた。ただ、野党6会派が欠席するなか、1分で終わった。野党は「憲法を議論する環境にない」と反発を強めている。安倍総理は、今国会に改正案を示したいとしてきたが、難しい状況となっている。憲法審査会の定例日は木曜日で、臨時国会では来週あと1日を残すのみとなり、今国会では実質的な憲法議論に入らないまま終わるとみられている。

### 憲法改正 議論は困難に 「憲法審査会」初開催も…

ANN2018/11/29 11:49

衆議院では今の国会で初めて憲法審査会が開かれましたが、29日は手続きだけで終わりました。安倍総理大臣が目指す憲法改正の自民党案の提出はできるのでしょうか。

(政治部・安間由太記者報告)

午前自民党の新藤与党筆頭幹事が緊急で会見を開き、今の国会で改憲案の提示を目指すことを強調しました。

憲法審査会・新藤与党筆頭幹事:「すでに憲法の4項目のイメージ案をまとめて、あらゆるところで公表しています。最後まで可能性を諦めずに追及していきたいと思います」

憲法審査会は国会が開かれてから1カ月以上も開催されず、29日に審査会長が権限を使って開催するという極めて異例の運びとなりました。こうした運営に反発して多くの野党が欠席しました。野党側は自民党が条文イメージ案を示すことを警戒していて、今後、出席する見通しが無いのが現状です。野党が態度を硬化させるなかで今の国会は会期が迫っていて、安倍総理が目指す憲法に自衛隊を明記するといった議論は困難な状況です。

### 衆院憲法審開催 今国会の改憲案提示困難か

NNN2018年11月29日 12:15

衆議院の憲法審査会は29日、今の国会で初めてとなる審査会を会長の権限で開催した。野党は反発しており、会期中に自民党の憲法改正案を提示することは極めて難しい状況となっている。

全文を読む

衆議院の憲法審査会は29日、今の国会で初めてとなる審査会を会長の権限で開催した。野党は反発しており、会期中に自民党の憲法改正案を提示することは極めて難しい状

況となっている。

全会一致を原則としてきた憲法審査会を、会長の権限で開催するのは異例の事態。野党側は「安倍総理の方だけを見ている」と強く反発し、審査会への欠席を決めた。

29日午前10時半から開かれた審査会は、立憲民主党や共産党などの野党が欠席する中、幹事の選任だけを行い、3分ほどで終了した。

国民民主党・原口国対委員長「私たち国会を見ているのか。安倍総理の方だけを見ているんじゃないかと強く抗議しましたし、改めてここでも抗議をしたい」

一方、幹事を務める自民党の新藤議員は、「国民に開かれた、充実した議論をしなければならない」と述べ、野党も出席の上で議論できる環境をつくるべく努力する考えを重ねて示した。

安倍首相は、今の国会中に自民党の憲法改正案を「たたき台」として憲法審査会に示し、議論を前に進めたい考え。政権幹部は「いろいろとシナリオを考えている」と話しているが、ある自民党の幹事が「難しい。不可能だ」と嘆くなど、来月10日の会期末までに憲法改正案を提示するのは極めて難しい情勢となっている。